

「中央薬局おおざの店 健康相談会」

2024年8月7日（水）に開催いたしました。

1名の方がいらっしゃり、薬剤師が相談に対応しました。
ご来局いただきありがとうございました。

残薬がたくさんある

定期薬を服用されているAさん。日中の外出のためどうしても飲み忘れてしまうとのこと。今度の処方時、お薬を調節して欲しいとのご依頼でした。

薬を減らすことは大切なことです。しかし、先生が薬を飲んでいないことを知らなければ、効果不十分と思われる点を考えていただく必要があると考えました。先生に残薬のご相談させていただき許可を得て、次回の処方箋に反映してもらえよう対応するとお約束をしました。

残薬があるから、薬を調節することは簡単なことです。先生にお薬を飲んでいないことや勝手に調節していることをお話するのは、とても抵抗があることですよね。薬剤師も患者様からお話を伺うとどこまで容認していいものかと思悩みます。しかし、今回のように、飲み残しが多く、かつ長期にわたる場合には、治療効果を見て効果不十分と判断し、薬を増やすという結果につながる可能性があります。不要なお薬を今までのように扱っては、同じことの繰り返しになりますし、まじめに服用しては、副作用などの影響も出てきます。すこしの勇気を持っていただくことで、よりよい治療が受けれます。どうかな？と不安な時にはご相談ください。



中央薬局では、災害や新興感染症の発生時など、行政や地域の医療機関と連携して、医薬品供給や衛生管理に係る対応ができる体制を確保するように努めています。